



Tadataka Unno

海野雅威

東京生まれ。鈴木良雄、伊藤君子、大坂昌彦らシーンを支える多くのミュージシャンと活動し、若い世代の旗手的存在であったピアニスト海野雅威。さらにジャズのルーツ、文化を感じる為、ニューヨークに移住し現在7年目。ゼロから新たにスタートした新天地でもトップミュージシャンに認められ、その目覚ましい活躍は面目躍如たるものがある。現在Jimmy Cobb、Clifton Anderson、Winard Harperらのバンドでレギュラーピアニストとして活動している。2013年8月、老舗名門ジャズクラブVillage VanguardでのJimmy Cobbトリオの一週間公演は大好評を博し、本場ミュージシャンの仲間入りを果たす。2014年11月にHassan Shakur、Jerome Jenningsと5作目のリーダーアルバムを発表し日本ツアーを行う。敬愛する名ジャズピアニスト、故Dick Morganのトリビュートコンサートでは彼のバンドメンバーと共にワシントンD.C.やメリーランドでピアニストの大役を務める。また、惜しまれつつ世を去ったジャズ・ピアニスト世良譲、アメリカではジャズ・ピアノの巨匠Hank Jones、テナー・サクソ、フルートの巨匠Frank Wessが、晩年最も期待を寄せていたピアニストでもあり、CDでの共演の他、音楽のみならず人生の師として交流を深めていた。2010年5月16日、世界中の人々に愛され、最後まで音楽への情熱を燃やし続けたHank Jonesが91年間の人生に幕を閉じる時、その最期に立ち会った。師の志を受け継ぎ、自己の音楽を追求することで本分を全うしていきたいと強く感じている。



Essiet Okon Essiet
エシエット・オコン・エシエット

ナイジェリア出身の両親のもと、ネブラスカ州オマハで生まれる。

外交官の父の職業柄、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカ各地を転々として育つ。10歳でバイオリンを、14歳のときにベースを始める。

1982年Don Moyeとの共演を皮切りとして、Abdullah Ibrahimと86年まで世界各地のツアーに参加。ニューヨークに拠点を移してまもなくArt Blakey&The Jazz Messengersの一員としてアメリカのみならず、ヨーロッパ、日本などのツアーでArt Blakeyが亡くなる1990年まで活動を共にする。

これまでに共演したミュージシャンは、Benny Golson, Johnny Griffin, James Moody, Freddie Hubbard, Jackie McLeanなど数え上げれば切りがないほど多くのジャズレジェンドから愛されてきた。ミュージシャンからの信頼がとて厚く、30年近くに渡り常にジャズシーンの中心で活躍している。現在George Cables, Clifton Andersonをはじめ数多くのバンドでその音楽を支えている。



Jonathan Barber
ジョナサン・バーバー

コネチカット州ハートフォード生まれ。

5歳からドラムを始める。父の勧めで、通っていた教会で演奏を始めた。数々のすぐれたミュージシャンを輩出しているJackie McLeanが設立したハートフォードのアーティスト教育プログラムで見出され、徐々に演奏の場を広げていく。2014年にニューヨークに拠点を移すと瞬く間に注目され、現在若手ドラマーの中で最も将来が囑望される存在。今回が初めての来日となる。

これまでにJimmy Greene, Erykah Badu, Jeremy Pelt, Wallace Roney, J.D. Allen, Harold Mabern, Steve Davis, Larry Willis, Abraham Burton, Jovan Alexandreと共演している。